



## たし算 (1)

組 番

名前

2位数の加法とその逆の減法

Aくんは、<sup>かいばつ</sup> 海拔18mのところにすんでいます。

ある日、大きな<sup>じしん</sup>地震がおきたので、<sup>つなみ</sup>津波が来る  
かもしれないと思い、Aくんの家より海拔が7m高い  
建物へひなんしました。

Aくんがひなんした建物の海ばつは何mか、ひっ算で計算  
しましょう。

### ☆ポイントチェック☆

あてはまる言葉を「○」でかこみましょう。

津波からみをまもるには、なるべく 高い ・ 海から遠い  
場しょへにげる



## たし算 (2)

2位数の加法とその逆の減法

組 番

名前

Bくんは、海拔11mのところにすんでいます。

ある日、大きな地震じしんがおきたので、津波つなみが来るかもしれないと思  
い、Bくんの家より海拔が14m高い山へ避難ひなんしました。  
避難した山の海抜は何mか、ひっ算で計算しましょう。

☆ポイントチェック☆

あてはまる言葉を「○」でかこみましょう。

津波からみをまもるには、なるべく 高い ・ 海から遠い  
場しょへにげる



## ひき算 (1)

2位数の加法とその逆の減法

組 番

名前

2年生の教室には、54このひじょう食があります。このうち、先生が13ことり出しました。のこっているひじょう食は何こか、ひっ算で計算しましょう。



### ☆ポイントチェック☆

ひなん

避難生活での食事は、行せいのたいおうがおくれることがあり、自分でそなえておくことが大切である。



## ひき算 (2)

2位数の加法とその逆の減法

組 番

名前

〇×小学校の78人が避難くんれんをしました。  
ほうそうにしたがって、まず24人が  
校ていに避難しました。



校しゃの中にのこっているのは何人か、ひき算で計算しましょう。

☆ポイントチェック☆

あてはまる言葉を「〇」でかこみましょう。

避難くんれんでは、  
とりあえず校ていに走る ・ 先生やほうそうのしじを待つ



たし算 (1)

組 番

名前

2位数の加法とその逆の減法

Aくんは、<sup>かいばつ</sup> 海拔18mのところにすんでいます。  
 ある日、大きな<sup>じしん</sup>地震がおきたので、<sup>つなみ</sup>津波が来る  
 かもしれないと思い、Aくんの家より海拔が7m高い  
 建物へひなんしました。

Aくんがひなんした建物の海ばつは何mか、ひっ算で計算  
 しましょう。

$$\begin{array}{r}
 25\text{m} \qquad \qquad \qquad 18 \\
 \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad + \qquad 7 \\
 \hline
 \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad 25
 \end{array}$$

「海拔」の意味、沿岸部で地震に遭遇した際には、高台等へ避難することが重要であることをご指導ください。また、建物に避難することを前提に、津波避難ビルの標示もあわせて提示してください。

☆ポイントチェック☆

あてはまる言葉を「○」でかこみましょう。

津波からみをまもるには、なるべく ○高い ・ 海から遠い  
 場しょへにげる

海から遠くても、海拔が低いと津波が押し寄せる危険性があります。



たし算 (2)

組 番

名前

2位数の加法とその逆の減法

Bくんは、海拔11mのところすんでいます。

ある日、大きな地震じしんがおきたので、津波つなみが来るかもしれないと思ひ、Bくんの家より海拔が14m高い山へ避難ひなんしました。避難した山の海抜は何mか、ひっ算で計算しましょう。

$$\begin{array}{r}
 25\text{m} \\
 + 11 \\
 \hline
 36\text{m}
 \end{array}$$

「海拔」の意味、沿岸部で地震に遭遇した際には、高台等へ避難することが重要であることをご指導ください。

☆ポイントチェック☆

あてはまる言葉を「○」でかこみましょう。

津波からみを守るには、なるべく 高い ・ 海から遠い 場所へにげる

海から遠くても、海拔が低いと津波が押し寄せる危険性があります。



## ひき算 (1)

2位数の加法とその逆の減法

組 番

名前

2年生の教室には、54このひじょう食があります。このうち、先生が13ことり出しました。のこっているひじょう食は何こか、ひっ算で計算しましょう。



$$\begin{array}{r} 54 \\ - 13 \\ \hline 41 \end{array}$$

41個

日頃の備えとして、家庭でも非常食の準備をすることが重要であることをご指導ください。3日分の食料・水等を備蓄しておくことが理想です。

### ☆ポイントチェック☆

ひなん

避難生活での食事は、行せいのたいおうがおくれることがあり、自分でそなえておくことが大切である。



## ひき算 (2)

2位数の加法とその逆の減法

組	番
名前	

〇×小学校の78人が避難くんれんをしました。  
ほうそうにしたがって、まず24人が  
校ていに避難しました。



校しゃの中のにのこっているのは何人か、ひっ算で計算しましょう。

$$\begin{array}{r} 78 \\ - 24 \\ \hline 54 \end{array}$$

避難訓練の重要性、校庭への避難順路確認など各校にあった校舎外避難方法をご指導ください。火災と地震の想定では、避難方法が異なります。(窓の開閉、避難経路等)

☆ポイントチェック☆  
あてはまる言葉を「○」でかこみましょう。

避難くんれんでは、  
とりあえず校ていに走る ・ 先生やほうそうのしじを待つ ○